

**5月8日以降の医療機関へのかかり方
—新型コロナウイルス 5類感染症移行に向けて—**

**東京都医師会 理事
鳥居 明**

5月8日以降の新型コロナ感染対策のポイント

- ① 抗原検査キット、解熱薬を準備
- ② 電話で連絡してから医療機関を受診
- ③ 医療費の一部自己負担あり
- ④ 若い人でも後遺症（罹患後症状）が持続

～5月8日から新型コロナの法律上の位置づけが変わります～
発熱などの症状が出たら

医療機関に行く前に

〔コロナを疑う症状として、発熱、頭痛、体のだるさ、せき、のどの痛みなどが挙げられます。〕

- 症状や常備薬を確認
- 国が承認したキット*で自ら検査



重症化リスクの高い方*や、
（※高齢者、基礎疾患がある方、妊婦など）
症状が重いなど受診を希望する方は、
早めに医療機関に連絡しましょう。

*「体外診断用医薬品」又は「第1類医薬品」と表示

検査キットや解熱鎮痛薬をあらかじめ自宅に常備しておきましょう。



国が承認した検査キット
(体外診断用・第1類)

【陽性だった場合】

症状が軽い方は、自宅等で療養を開始しましょう。
症状が重くなったときは、**医療機関に連絡して受診**しましょう。

【陰性だった場合】

症状に応じて、**医療機関に連絡して受診**しましょう。
陰性でも症状がある間は、マスク着用等の基本的な感染防止対策をお願いします。



市販の
解熱鎮痛薬

受診する際は、事前に医療機関に連絡しましょう

かかりつけ医のいる方は、**まずはかかりつけ医に電話等でご相談**ください。

かかりつけ医がない場合は、都のホームページで、お近くの医療機関を検索できます。受診する際は、**事前に医療機関に連絡**しましょう。



外来対応医療機関
マップ・一覧

医療機関に行く時や医療機関の中では、マスクを着用しましょう。
医療機関でも感染対策を行っていますので、安心して受診できます。

受診を迷った場合などの相談

■ 東京都新型コロナ相談センター

医療機関の受診や自宅療養中の体調不安などの相談を受け付けます。

- (例) ・どの医療機関を受診すればよいかわからない
・自宅で療養しているが、体調が優れない など



0120-670-440 (毎日：24時間)

■ その他の相談窓口

#7119 (救急相談センター) **#8000** (小児救急相談)

* 検査キット、解熱薬を自宅に常備

体外診断用医薬品

第1類医薬品

* つらい場合は医療機関を受診

外来対応医療機関

かかりつけ医

* 受診する前に必ず電話で連絡

* 困ったときは

東京都新型コロナ相談センター

救急相談センター

小児救急相談

コロナの陽性が判明したとき

法律上の位置づけ変更後の療養について

令和5年5月8日以降、新型コロナ患者は、法律に基づく外出自粛は求められません。外出を控えるかどうかは、個人の判断に委ねられます。その際、以下を参考にしてください。

ご自身で日付を記入し、療養の参考にして下さい→	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目	
	月/日	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
症状のある方	発症日	外出を控えることを推奨 (発症日を0日目として5日間 かつ 症状軽快後24時間程度)					10日間が経過するまでは、 ウイルス排出の可能性があるため、 周りの方へうつさないよう配慮 ●マスクの着用 ●高齢者等ハイリスク者との 接触は控える など					
症状のない方	検体採取日	外出を控えることを推奨 (検体採取日を0日目として5日間)										

【外出を控えることが推奨される期間】

- 特に発症後5日間が他人に感染させるリスクが高いことから、発症日を0日目(※1)として**5日間は外出を控えること**(※2)、かつ、
- 5日目に症状が続いていた場合は、熱が下がり、痰や喉の痛みなどの**症状が軽快して24時間程度が経過するまでは、外出を控え様子を見ること**が推奨されます。症状が重い場合は、医師に相談してください。

※1 無症状の場合は検体採取日を0日目とします。

※2 こうした期間にやむを得ず外出する場合でも、症状がないことを確認し、マスク着用等を徹底してください。

【濃厚接触者の取扱い】

- 新型コロナ患者を「濃厚接触者」として特定されることはなく、法律に基づく外出自粛は求められません。
- 同居のご家族が新型コロナにかかった場合には、ご自身の体調に注意してください。

【学校における取扱い】

- 学校保健安全法では、**発症後5日を経過し、かつ、症状軽快後1日を経過するまで**を新型コロナによる出席停止期間としています。

※ 学校保健安全法における学校とは、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学及び高等専門学校です。

療養後、後遺症かなと思ったら

■ コロナ後遺症対応医療機関

後遺症が疑われる場合で、かかりつけの医療機関がない方等のために、都内の後遺症対応医療機関マップやリストを公表しています。

詳細は各サイトから
ご覧ください



■ 都立病院のコロナ後遺症相談窓口

新型コロナウイルス感染症の治療や療養終了後も、呼吸の苦しさや味覚・嗅覚の異常などの症状がある方からの受診や医療に関する相談に対応しています。



■ 医療以外の各種相談窓口

後遺症による失業や生活困窮等といった生活全般の相談など、各分野の相談窓口をまとめた「各種相談窓口リスト」も公表しています。



* コロナ陽性の場合は5日間自宅療養

外出を控えることを推奨

やむを得ず外出する場合はマスク着用

10日間はウイルス排出の可能性あり

* 療養後、後遺症かなと思ったら

コロナ後遺症対応医療機関

都立病院コロナ後遺症相談窓口

各種相談窓口（生活全般の相談）

抗原定性検査の感度・特異度の調査

自覚症状発症からの経過日数による比較

		day0(発症日当日)			day1			day2			day3			day4-7		
		核酸検出検査		計	核酸検出検査		計	核酸検出検査		計	核酸検出検査		計	核酸検出検査		計
		陽性	陰性		陽性	陰性		陽性	陰性		陽性	陰性		陽性	陰性	
抗原定性	陽性	194	3	197	564	4	568	285	1	286	128	2	130	79	0	79
検査	陰性	43	180	223	106	377	483	19	140	159	4	71	75	7	84	91
計		237	183	420	670	381	1051	304	141	445	132	73	205	86	84	170
陽性一致率(感度)(%)		81.9 (76.3, 86.5)			84.2 (81.2, 86.9)			93.8 (90.4, 96.2)			97.0 (92.4, 99.2)			91.9 (83.9, 96.7)		
陰性一致率(特異度)(%)		98.4 (95.3, 99.7)			99.0 (97.3, 99.7)			99.3 (96.1, 100.0)			97.3 (90.5, 99.7)			100.0 (95.7, 100.0)		

EASE-COVID study II：東京都医師会臨床調査研究

鼻腔から採取した検体を用いた新型コロナウイルス簡易抗原定性検査の有用性に関する検討

医療費自己負担と公費支援

- * 5類移行後は医療費は健康保険が適用され、1割から3割の自己負担が発生
- * 急激な負担の増加を防ぐため、入院、外来の医療費の一部を公費支援（移行期間9月末まで）
- * 高額なコロナ治療薬（抗体薬、抗ウイルス薬）は公費支援
- * 外来でのコロナの検査は自己負担あり
- * 高齢者施設、障害者施設での集中検査は行政検査として無料
- * 解熱薬、鎮咳薬は自己負担あり
- * 初診抗原検査 3割負担 2,271円、初診PCR検査 3割負担 3,489円
- * ワクチンは公費支援、自己負担なし（令和5年度）

オミクロン株に対する効果

表 1 : 新型コロナウイルスのオミクロン株に対する抗体薬の効果

ウイルス	ウイルスを中和するために必要な抗体濃度— ng/ml			
	ソトロビマブ	ベプテロビマブ	カシリビマブ・ イムデビマブ	チキサゲビマブ・シルガビマブ
武漢型	1584	26.4	56.4	57.7
BA.2	>50,000	25.3	6299	209.1
XBB	>50,000	>50,000	>50,000	>50,000
XBB.1.5	>50,000	>50,000	>50,000	>50,000

表 2 : 新型コロナウイルスのオミクロン株に対する抗ウイルス薬の効果

ウイルス	ウイルスの増殖を阻害するために必要な薬剤濃度— μ M			
	レムデシビル	モルヌピラビル	ニルマトレルビル	エンシトレルビル
武漢型	0.8	1.0	2.2	0.2
BA.2	1.0	0.7	1.2	0.2
XBB	1.5	2.3	5.3	0.6
XBB.1.5	0.7	2.1	2.2	0.6

ベクルリー

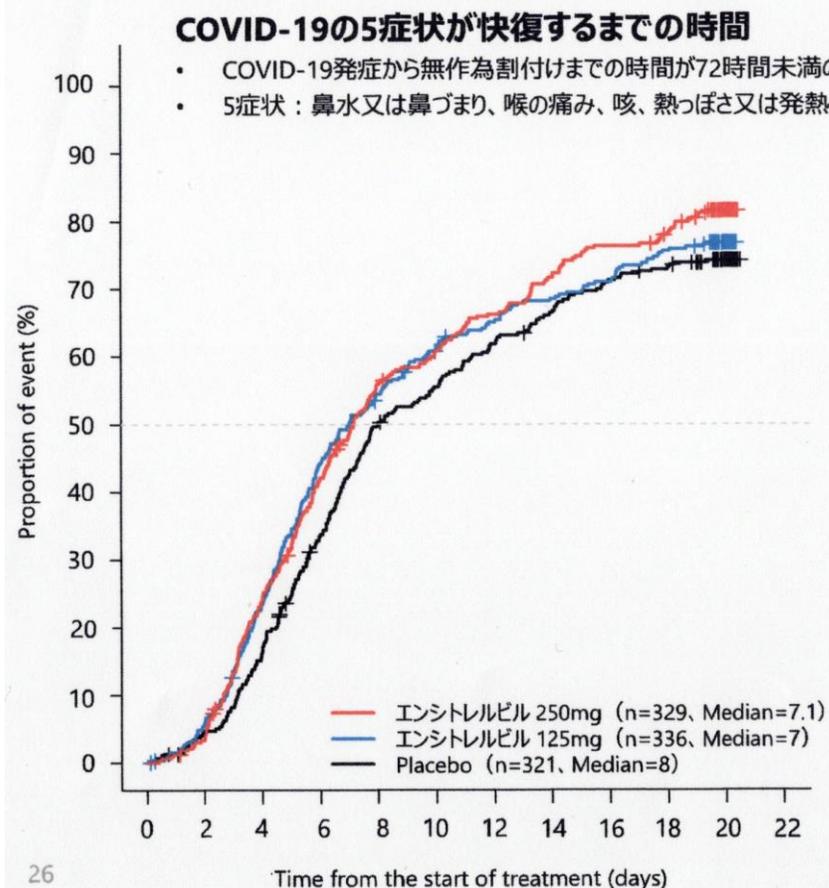
ラゲブリオ

パキロビッド

ゾコーバ

エンシトレルビル（ゾコーバ[®]錠）の症状改善効果

エンシトレルビル：Phase 3 part - COVID-19の5症状が快復するまでの時間（主要評価項目） -



		主要評価対象		
		125 mg N = 347	250 mg N = 340	プラセボ群 N = 343
Median [95% CI]		167.9 [145.0, 197.6]	171.2 [150.8, 190.3]	192.2 [174.5, 238.3]
Difference in median vs. placebo [95% CI]		-24.3 [-78.7, 11.7]	-21.0 [-73.8, 7.2]	---
Stratified Peto-Prentice's generalized Wilcoxon test vs. placebo [a]	両側P値	0.0407	0.0203	---

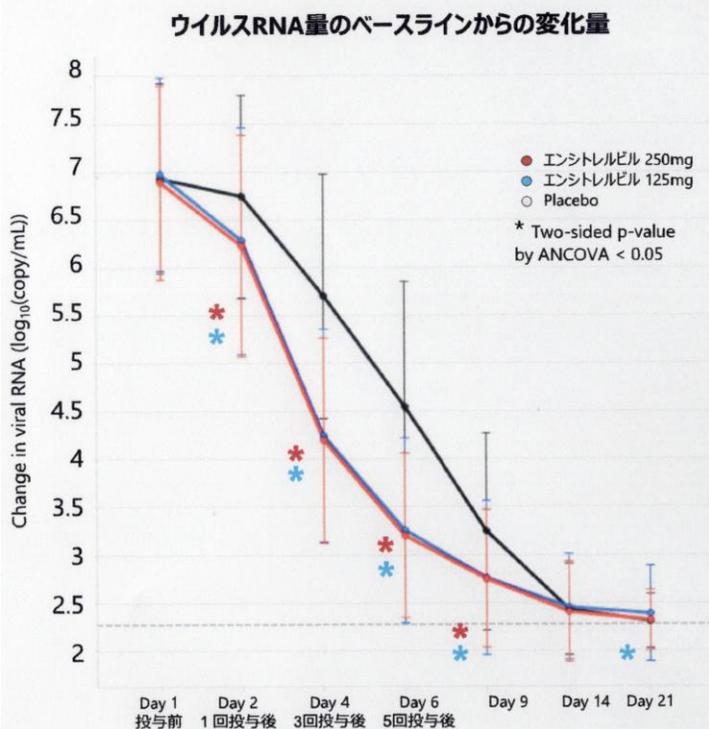
CI = Confidence Interval

[a] Adjusted by the following stratum (SARS-CoV-2 vaccination history [Yes or No])

オミクロン株に特徴的なCOVID-19の5症状が消失するまでの時間（発症前の状態に戻るまでの時間）をプラセボに対して有意に短縮（主要評価項目を達成）

エンシトレルビル（ゾコーバ[®]錠）の抗ウイルス効果

エンシトレルビル：Phase 3 part - ウイルスRNA量の変化量（主要な副次評価項目） -



【発症から72時間未満の集団】

投与4日目（3回投与後）におけるウイルスRNA量の変化量

主要な副次評価対象

		125 mg N = 347	250 mg N = 340	プラセボ群 N = 343
Mean (SD)		-2.737 (1.085)	-2.690 (0.974)	-1.235 (1.528)
ANCOVA vs. placebo [a]	LS mean (SE)	-2.48 (0.08)	-2.49 (0.08)	-1.01 (0.08)
	Difference in LS mean (SE) [95% CI]	-1.47 (0.08) [-1.63, -1.31]	-1.48 (0.08) [-1.64, -1.32]	---
	両側P値	<0.0001	<0.0001	---

UNIT: log₁₀ copies/mL

ANCOVA = Analysis of Covariance; SD = Standard Deviation; SE = Standard Error; LS = Least Squares; CI = Confidence Interval
 Lower limit of quantification of viral RNA is 2.08 log₁₀ copies/mL

If viral RNA is negative and less than the lower limit of quantification, the viral RNA was imputed 2.27 and 2.08 log₁₀ copies/mL, respectively.

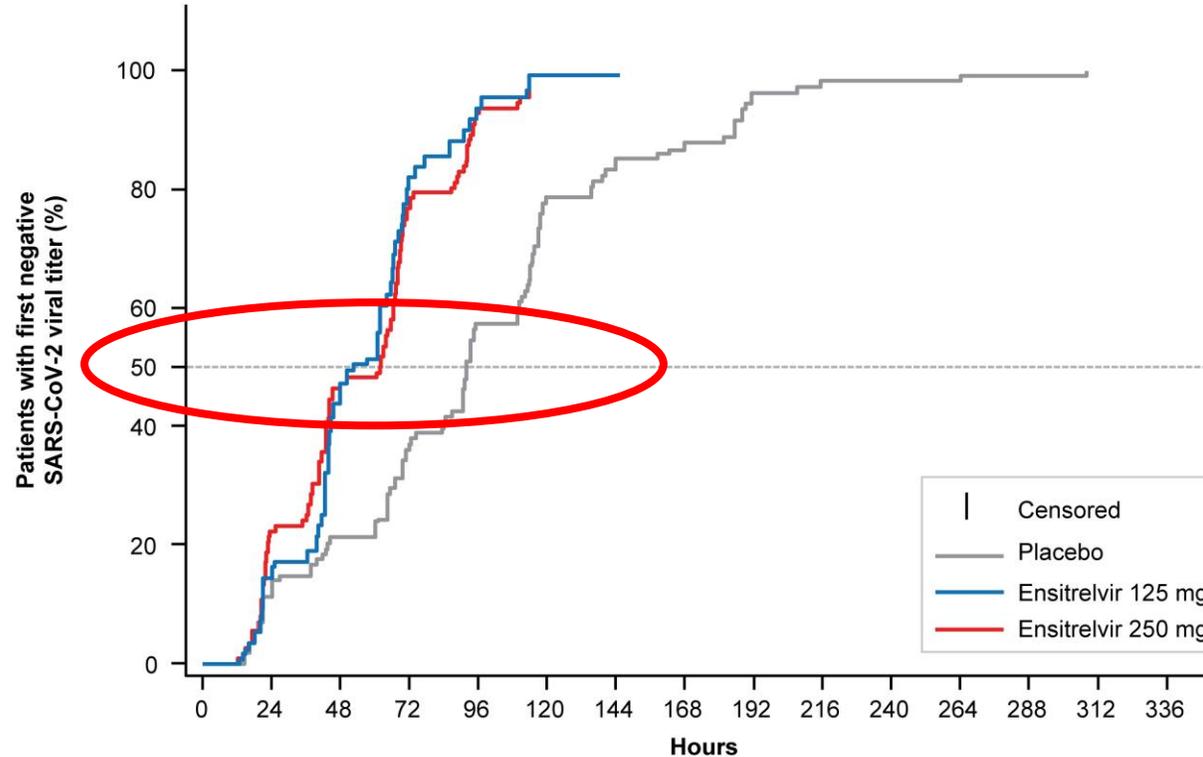
[a] Covariate: SARS-CoV-2 viral RNA at baseline, SARS-CoV-2 vaccination history [Yes or No]

エンシトレルビル（125mg群）は投与4日目（3回投与後）において、投与前と比較してウイルスRNA量を300分の1に低下（プラセボは10分の1に低下）

投与4日目（3回投与後）におけるウイルスRNA量を有意に減少させ、優れた抗ウイルス効果を確認 SHIONOGI

新型コロナウイルス消失までの期間

120時間（5日）で
ほぼウイルスが消失、
168時間（7日）以降
はウイルス陽性者は
みられない



Number at risk	0	24	48	72	96	120	144	168	192	216	240	264	288	312	336
Placebo	108	95	85	69	46	23	17	14	4	3	2	2	1	0	0
Ensitrelvir 125 mg	111	93	58	20	7	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
Ensitrelvir 250 mg	113	87	59	26	8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	Ensitrelvir 125 mg n = 111	Ensitrelvir 250 mg n = 113	Placebo n = 108
Median (hours) [95% CI]	51.3 [44.1, 61.8]	62.1 [43.7, 66.5]	91.9 [84.0, 109.9]
Difference from placebo (hours) [95% CI]	-40.6 [-58.5, -26.5]	-29.8 [-52.0, -23.6]	-
P Value	<.0001	<.0001	-

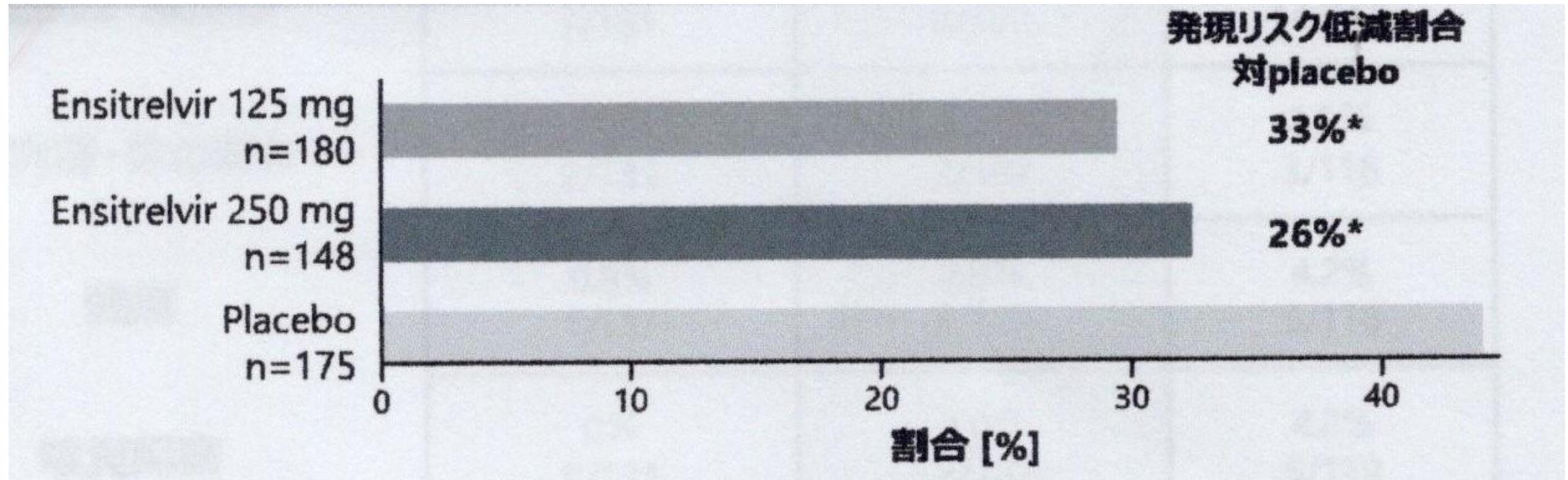
中央値でプラセボより
約40時間ウイルス消失
が早くなる

Clinical Infectious Diseases
<https://doi.org/10.1093/cid/ciac933>

エンシトレルビル（ゾコーバ[®]錠）の 神経症状後遺症に対する効果

Long COVIDが発現した被験者の割合

（神経4症状：①問題解決力の低下 ②集中力・思考力の低下 ③物忘れ ④不眠）



投与開始時点での症状スコアが中央値以上の患者集団

抗ウイルス薬の意義

* 症状の早期改善、重症化予防

* ウイルス量の早期減少

* ウイルスの排出期間短縮

ウイルス量が少なければ感染は防止可能
家族内感染、施設内感染の予防

* 後遺症の発現リスク低減

→ 高齢者・基礎疾患保有者は、重症化予防（ラゲブリオ・パキロビッド）

→ 若年者は、早期の症状改善、療養期間の短縮、後遺症の予防（ゾコーバ）

医療従事者、エッセンシャルワーカーは早期社会復帰が可能